



RML00380

編集者 広報委員会  
片沼 上野  
森田 塩崎  
尾川 富山

vol.1

LABO

Twitter

クリニカル

広報誌『検査・輸血細胞治療部(検査部門)からのお知らせ』を

『LABO Twitter』とタイトルを変え新たに発行しました！！

うえの ともひろ

## 上野 智浩 新技師長 就任の挨拶



皆さま、初めまして。2017年4月より富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部 臨床検査技師長を拝命いたしました上野智浩です。1988年に当時富山医科薬科大学に検査部が発足して以来今年で38年、また初代検査技師長が着任して以来、私で5代目の検査技師長ということになります。このような歴史ある富山大学の検査・輸血細胞部で大役を任じられたことに少々緊張しておりますが、北島部長をはじめとするスタッフの方々に温かく迎えられほっとしている反面、身が縮みあがるくらいの職責を感じております。

私自身がこれまで学んだこと、経験したことを最大限に活かし部のため役立てていく所存です。

さて、検査・輸血細胞治療部は北島部長を中心に存在価値を向上するため「正確・迅速・精度」の伴う検査を実践し、さらに臨床現場への積極的な情報発信、先進的な検査の導入・開発、地域医療への貢献などに力を注いでおり、地域中核病院としての大きな役割を果たしてきました。今後はこれに加え「次世代を担う検査技師の育成」、「病院経営への貢献」、を目標とし押し進めていきます。

### 「次世代を担う検査技師の育成」として

病院機能として唯一「臨床現場と研究・教育の架け橋」が行えるのが検査部門である。この特徴を生かしトランスレーショナルリサーチマインドを持つ検査技師の育成や、検査部門に眠るビッグデータを活かせる情報解析技術、生物学と情報学を併せ持つバイオインフォマティクスの思考を併せ持つ検査技師育成を目指す。

### 「病院経営への貢献」として

適正評価：検査依頼を evidence-based medicine に基づいた検査適正評価を用い、検査の適正化をしいてはコスト削減を行う。

人材の適正配置：部員の出来る業務を担当部門固定にせず、流動的なシフト配置を可能とする。限られた人数で最大限の効率を生み出すことを目指す。

最後になりますが、私自身「頼られる検査技師」を目指して日々精進してきましたが、まだまだ道半ばであります。今後とも、検査・輸血細胞治療部および私に対してご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

検査・輸血細胞治療部  
検査案内 第2版を  
8月1日に発行予定です。



富大発

## 『プロテイン S 徳島』 簡易遺伝子検査始めました！！

遺伝子検査 山岸奈々



### プロテイン S 徳島ってなんだろう？

プロテイン S 徳島は、プロテイン S 異常症の一つです。  
プロテイン S 徳島は、先天性の遺伝子変異により、プロテイン S (血液を固まりにくくするのを助ける因子)の働きが低下するとされています。そのため、血栓症の危険因子の一つとされています。プロテイン S 徳島であることが検査によりわかれば、災害時や妊娠出産時など血栓を作りやすい状態の時に予防をすることが可能となります。

### これまでの検査法



従来は、プロテイン S 活性の低下が認められた患者様の血液から、DNA を取り出し、PCR(標的となる遺伝子を増やす操作)を行った後、ダイレクトシーケンス法(遺伝子配列を決定する方法)により遺伝子の解析を行っていました。この方法は、検査に時間がかかる上に、費用も高く日常業務で行うことは困難でした。また、プロテイン S 活性でのスクリーニングでは、抗凝固薬を服用されている方や女性(性周期や妊娠による影響)で検出が難しいことも問題でした。

### 新しい遺伝子検査法(簡易遺伝子検査法)

そこで、当検査・輸血細胞治療部ではプロテイン S 徳島を検出する新しい遺伝子検査法を構築しました。この検査法は、PCR を行った後に Melting 解析(光を発する温度を測定)を行うことで遺伝子変異の有無がわかります。この検査法は、迅速かつ簡便で、プロテイン S 活性では判断できなかった方についても検出できるようになりました。

### 採血しないとできないの？



採血しなくても検査ができます。口腔内を綿棒のようなもので擦っていただくだけです。綿棒についた細胞から DNA を取り出し、遺伝子検査を行うことができます。従来のように採血をしなくてよいため、患者様の負担も少ないと考えています。

### 最後に...

血栓症の危険因子はプロテイン S 徳島だけではありませんが、この迅速・簡便な『プロテイン S 徳島』簡易遺伝子検査法の普及により、血栓症予防に繋げていけることと期待しています。

### 検査依頼方法

検査をご希望の方は、平日時間内(8:30~17:15)に遺伝子検査部門 内線 7759(担当 山岸)までご連絡下さい。その際、検体採取方法・検査時間等の詳細をご説明致します。

